

修士課程科目(H31)		授業形態	講義・演習	先端 ^ハ 付：自由2単位 高度 ^テ ィカル：選択必修2単位
科目名	離島医療学		ナンバリング コード	先端 ^ハ 付：GDMFB2003 高度 ^テ ィカル：GDMAM2002
テーマ	離島地域における医療と健康問題の特徴			
開講時期	2年前期 火曜日6限 (※博士の講義を受講するので日程に注意すること)			
授業場所	共通教育棟502講義室			
担当教員	嶽崎俊郎 (takezaki@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp)、 大脇哲洋、馬嶋秀行、網谷真理恵			
G I O	離島地域における医療と健康問題の特徴について学習する。			
S B O	1	離島地域における医療の特徴を説明できる。		
	2	離島地域における健康問題の特徴を説明できる。		
	3	離島地域における健康増進について説明できる。		
	4	離島地域における長寿の宿主背景について説明できる。		
授 業 内 容 (9 0 分 × 1 5 回)				担 当 者
1	離島医療の特徴			嶽崎 俊郎
2	離島における疾患の特徴			嶽崎 俊郎
3	離島へき地と本土における地域医療1			大脇 哲洋
4	離島へき地と本土における地域医療2			大脇 哲洋
5	離島へき地と本土における地域医療3			大脇 哲洋
6	離島へき地と本土における地域医療4			大脇 哲洋
7	離島へき地と本土における地域包括医療1			網谷真理恵
8	離島へき地と本土における地域包括医療2			網谷真理恵
9	離島における食生活習慣			嶽崎 俊郎
10	離島におけるタラソセラピーを活用した健康増進			嶽崎 俊郎
11	離島における長寿の宿主背景			馬嶋 秀行
12	大洋州島嶼地域が抱える健康問題			嶽崎 俊郎
13	途上国フィールドにおける感染症対策と探索調査			嶽崎 俊郎
14	離島地域におけるフィールド調査研究の立案1			嶽崎 俊郎
15	離島地域におけるフィールド調査研究の立案2			嶽崎 俊郎
教科書・参考書	離島統計年報2016(日本離島センター、2018)、鹿児島県の生活習慣病(鹿児島県保健福祉部健康増進課)、地域医療の実践-離島医療学-(神陵文庫、1994)			
評価基準 および方法	レポートによる評価…60%、積極的な授業への参加…40%			
アクティブ・ ラーニング	方法：① ディベート、② プレゼンテーション、③ その他(演習：研究計画作成) 回数：15回中2回			
時間外対応	オフィスアワー	都合のつく時間なら適宜		
	メール・HP	takezaki@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~islands/		

	授 業 後	相 談 可 能
そ の 他		